

似ていて、とても親近感がわきました。

また、質問も私達にも分かる内容で、特に、入湯税や那須山のことなどを良く聞くことができました。きゅービーのことは、ゆるきやらグランプリで約1699体中376位ということを知りませんでした。那須町を知らない人は、なかなか狐から那須町のイメージをつかむことは難しいと思いますが、「狐↓九尾の狐↓殺生石↓那須町」というイメージがつかめるように、PR活動を広めていってほしいと思います。例えば、丸尾まつりや子どもフェスティバルなど那須町の色々なイベントに地域の人がたくさん参加する時、きゅービーを活動させて下さい。また、今年はその須町が60周年記念でユーチューブに「心のプラカード」の動画を載せたので、再生回数が伸びると、さらに那須町のことを知らない人にも知ってもらえると思います。

最後に、議会傍聴をすることができて、ほんとうに

良かったです。また、機会があれば議会傍聴をしたいです。



3年2組議会傍聴



初めて町議会を傍聴したが、議員が一生懸命に那須町を良くしようとして頑張っていることが、とても伝わってきました。

四番目に質問に立ったのは三上公博議員で、「誘客

対策と今後の道の駅について」質問されました。那須町は、観光の町として、今後どのようなようにして県外からの観光客を集めるのか、関心がありました。

那須の自然の豊かさや、お祭り、また、二つある道の駅にも多くの観光客が立ち寄っていること、また、冬期間は、温泉やスキー場などを活用しさらに那須の良さを広めていくとのことでした。

次に、冬の感謝祭パンフレットの活用について、聞いていました。

パンフレットには、様々な特典を用意したところ、とても好評で観光に役立っていることも知りました。

また、観光PRに町独自でインターネットを利用していることが印象的でした。

ホームページの他に、動画サイトや(※)SNSにも投稿していることには、驚きました。

インターネットは、多くのひとに利用されていることから、那須の良さを広めるためにはとても有効策で

あり、今後も積極的にお願いをしたいと思いました。

昨年2月の大雪を踏まえ、今後は多くの除雪車を準備して、町を8つの地区に分割して除雪作業をするとのことでしたが、今後観光客のためにもスムーズにできるよう頑張ってもらいたいと思います。

今回の議会傍聴で、改めて那須町の一生懸命な取り組みが感じられて、とても良かったです。僕もこれからこのすばらしい那須町を多くの人に知ってもらえるよう、努力していきたいと思えます。



私は、初めて議会傍聴を

行って思ったことが二つあります。まず一つ目は、議会の発

言について分かったことです。議会は、発言や質問する時、答える時は、議長が指名してから発言することが分かりました。一般質問は、一人制限時間6分以内で行うこともわかりました。次に二つ目は、議員の質問と町の答えです。それぞれに具体的な数字や国・県などのこともあげて分かりやすいことです。また、発言の言葉使いが丁寧で綺麗なことです。私も見習いたいと思いました。

一般質問で注目した内容は、那須町を多くの人に知ってもらうためのアイデアとして、観光PRにインターネットを利用し、AKB48の「心のプラカード」を那須町バージョンとして、動画共有サイトユーチューブに配信していることでした。

また、外国客が少ないことからどのような対応が必要なのか、幅広く話し合い、取り組んでいる様子がわかりました。

私は、この議会で町の発展のために、今後の課題と